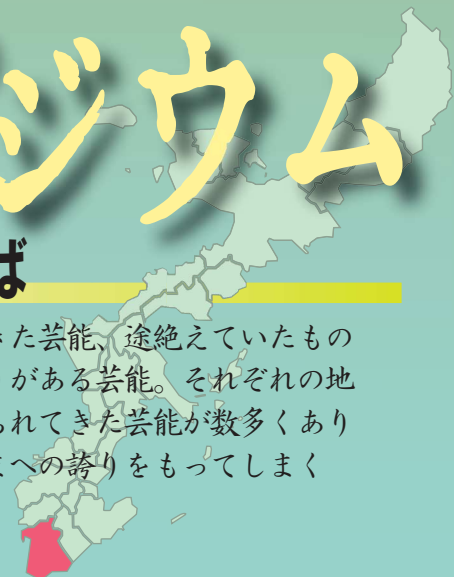


シマ de シンポジウム

糸満の組踊 × しまくとぅば

十五夜の舞台の出し物として伝えられてきた芸能、途絶えていたものを復活させた芸能、琉球王朝と深く関わりがある芸能。それぞれの地域の方々の強い思いと努力によって伝えられてきた芸能が数多くあります。それぞれの地域の方々は生まれじまへの誇りをもってしまくとぅばや芸能を継承してきました。



7/28

入場無料 土

糸満の組踊

しまくとぅば

日時：2018年7月28日(土)

17時開演

会場：糸満市社会福祉センター
(糸満市字真栄里 857 番地)

tel. 098-994-0563

第1部：子ども組踊のデモンストレーション

第2部：糸満の組踊としまくとぅば

コーディネーター：鈴木 耕太

パネリスト：上地 和夫

安田 辰也

金城 清一



コーディネーター／鈴木 耕太
沖縄県立芸大附属研究所講師。沖縄県内各地域の組踊の調査・研究に取り組む。組踊の演出も手掛ける。



パネリスト／上地 和夫
糸満出身。琉球放送、国立劇場おきなわで、郷土芸能の舞台や「組踊」の企画・演出・舞台監督を務める。南山組踊保存会事務局長。



パネリスト／安田 辰也
糸満市出身。平成 27 年まで 5 年間那覇市芸術監督として、市民の舞台芸術の制作に関わった。現在演出家として活躍中。



パネリスト／金城 清一
糸満市出身。国指定重要無形文化財組踊保持者。玉城流翠扇会家元。子供達への組踊の指導などに尽力してきた。



本事業は「シマ de シンポジウム」と題して各地域の伝統行事や言葉など、毎回 2 つのテーマを取り上げて、地域文化の現状や課題、それに取り組む方々の思いを伝えていく事業です。

平成 30 年度 地域の文化継承・発信支援事業